

# 東京鷹桜同窓会報

東日本大震災からの一日も早い復興をお祈り申し上げます。頑張ろう東北！山形！福島！

## これからの東京鷹桜同窓会活動

会長 守谷次郎 (昭 38 卒)



会員の皆様には、ご健勝にてお過ごしのことと存じます。東京鷹桜同窓会は諸先輩の地道で前向きなボランティア精神のもとで約 63 年の活動を継続して参りました。これまでの活動の中心は年 1 回の総会・懇親会と昭和 56 年からの会報の発行でしたが、昭和 63 年から平成 5 年までの 7 年間は一時的ながらも新人歓迎会を実施して参りました。しかしながら、その後は人的金銭的負担と世代意識の乖離から集まり難くなり現在に至っております。会長職を引き継いで 2 年目になりますが、学年幹事会・役員会で真剣な議論を重ね同窓会活動の範囲を広げていこうとしております。当面は、会則第 3 条の「会員相互の親睦」を活動の重点としています。総会・懇親会以外の活動として、既に、平成 11 年から次の通り①の項目を、平成 23 年から②の項目を実施中であり、更に今後の計画として③の項目を挙げております。同窓の共通感を育むことにより同窓の絆を紡ぐことが出来ればと考えております。

- ① ゴルフコンペの開催～スーパードラゴン杯と称し、毎年 1 回実施。参加者は 11 名～20 名であり、多くの会員の奮っての参加を期待しております。
- ② 歴史ハイクスの開催～ 桐山会員 (監査役員) を中心として、主に鎌倉史跡探訪を実施しております。
- ③ 鷹桜サロン(仮称)の開催(計画中)～各世代が気楽に会える交流会とし同窓生の講話等を中心に簡単な飲食での懇親会で、会合は隔月開催とする考え方で具体的な実施策を検討中です。

## 巻頭エッセイ

「湯川・朝永生誕百年記念展」

佐藤文隆 (昭 31 卒)

長井高校から京都大学に入って、もう半世紀を七年も過ぎたことになる。卒業後もずーっと同じ大学で働いていたから、すっかり京都や関西人の風情になってしまい、長井や白鷹にはすっかりご無沙汰である。



京大定年後の 2007 年は湯川秀樹の生誕百年に当たり、湯川記念財団の理事長として、同級生の朝永振一郎と合わせた記念の企画展に取り組んだ。財団の代表は 30 年近く職場の同僚であった益川敏英氏がいま務めている。この湯川・朝永生誕百年記念展は国立科学博物館を皮切りに、全国 11 箇所を巡回して開催された。

展示内容を準備する過程で改めてお二人の幼いころの来歴に詳しく接したが、彼らが育った特異な家庭環境に気づかされたものである。「特異な」というと誤解を与えそうだが、親戚縁者がみな高学歴の系譜であることへの驚きである。

企画展準備の頃、朝日賞の選考委員をしていて、そこで野依良治氏と一緒にいた。企画展の話をしたら、野依さんの母親の持ち物から湯川と両親と一緒に写っている写真が出てきたと、それらを送ってくれたので、一部を展示に利用させて頂いたことがある。写真は、1939年、サンフランシスコから日本に向かう客船内のものである。昭和十年代に欧米を見聞できた人種の階層はおして知るべしである。

京大定年後、神戸の甲南大学でお世話になっていたが、ノーベル賞の益川氏を迎えて、二人の市民講演会があった。その頃、彼は名古屋大学での恩師の坂田昌一に触れていた。坂田は湯川の最初の学生であるが、小学校から高校まで甲南学園で過ごしているの、その生い立ちを調べて話したことがある。西宮市の夙川、芦屋、神戸の御影といった地帯は、阪神間の高級住宅地で、特に戦前は日本一ハイカラな文化を誇った。湯川が中間子論の論文を書いた1935年頃は西宮に住んでいた。坂田家も野依家も甲南学園の近くの御影にあったようで、坂田の父は貴族院議員にも就いている。

このように学者たちの出身の系譜を戦前にまで遡っていくと、我々には縁もゆかりもない高学歴者の世界に行き着くのである。こんな事実を子供のころに知っておれば、学者社会とは縁もゆかりも無い山形の田舎から出てきて、学者になろうなどという無謀なことは考えなかったかもしれない。まさにわれわれは戦後民主主義の申し子であったということを再認識させられる機会であった。

## 私の近況報告

最近の近況を事務局まで送っていただきました。敬称は省略させていただきます。

### ④菅野 清子（昭31卒、横浜市）

いつもお世話になって居ります。ここ1~2年は加齢と共に体調の不具合のため、「グダグダ」した日々を送って来ました。この俣では益々、駄目老人になると思い、少々体調不良でも旅に出て来ました。これからも出来るだけ出掛けるつもりです。皆様、これからうっとうしい日々を迎えますので、くれぐれもお体をご自愛くださいませ。

### ④前司 憲行（昭41卒、大網白里市）

卒業以来47年、現在は46年間勤めた仕事から解放され、毎日が「サンデー」です。幸い健康にも恵まれ、高校時代からの陸上競技に勤続中も含め、今はボランティアで競技役員として携わっております。今年の秋は、「東京国体」と言うことで、今後とも健康に留意しながらボランティア活動等を通じて、社会貢献できればと思っております。

### ④高尾美世子（44卒、船橋市）

高校時代、合唱に明け暮れた私です。数年前よりボイストレーニングを始め、先日の発表会で「アマリッリ」カッチーニ「くちなし」高田三郎を歌い、非日常の緊張感と達成感を味わい自己満足に浸りました。震災の年に保育士を定年退職した私です。自分の楽しみと次世代への責任とは？を問いながら生きていけたらと願っております。

### ④山岸 英一（44卒、野田市）

3年前、生徒から素晴らしい退職の贈り物を貰ったのが、教員生活最高の思い出になっています。部員達は「山岸先生を春高に連れていこう」と県大会を勝ち進み、「春高バレー」にコーチとして初めて出場することが出来ました。現在は、再任用で教員生活を続けながら、千葉県バレーボール協会の理事長・関東連盟の副理事長として奔走している毎日です。

## 川野カツさんという人(自分史より)

福田ふみ子（昭38卒）

川野カツ(旧姓・山口)さんは明治42年10月14日、午前11時40分、970匁(3640g位)で長井市館町に生まれました。94歳の年令になって出生の時間、体重までわかるのは幸せなことでしょうか、生まれた時の出産祝受帳が残っているのでございます。出産祝を下された方の名前と品目を毛筆で記録した和紙で和綴りの帳面があるのです。お祝いの一歩目の行には向かいの家の菊地庄兵衛、さらし反物一反というふうに記載されています。近隣の家、誤認組の人や親戚らの名前と品目が何行にも記されているのです。長井銀行頭取横山孫助や米沢の平山孫兵衛の名前もでございます。

山口家は米沢藩、山口庄右衛門が山庄商点という屋号で、海産物、内外肥料、缶詰類の卸問屋を営んでおったようであり、荒砥方面から高畠方面まで手広くやっていたようです。

山口家は二人姉妹でしたので、長井の竹名家の五男、六男を婿に入りして家業を継いだ訳なのです。当時女学校に入れるのは、めぐまれた環境だったと思っております。私も、妹のキクも長井女学校に入らせていただきました。私は卒業の時成績が良かったので(平均80点以上)、準訓導の資格をもらうことができ先生になりたいと言ったら猛反対され、「家の格として先生になるなんてみっともない」「女が職業を持つなんてとんでもない」、明治の女の論ず言葉はいつもこうでございました。良妻賢母の道の教えでした。

「明日ありと思う心のあだざくら、夜半にあらしのふかぬものかな」女学校を卒業してからは、裁縫や料理、水引、生花など花嫁修業をしておりました。

昭和7年4月に見合結婚、結婚式は日比谷松本楼、川野良祐、当時通信省灯台局の設計技師で日本各地の灯台の建設で出張する事が多く一か所で8ヶ月もいることもあり、私は主人の出張先と同行致し、北海道松前岬、恵山岬など印象的でした。(自分史より)

私が川野カツさんを知ったのは平成14年東京鷹桜同窓会会報第21号、94歳、長寿の記事を見て、学研の豪華愛蔵版写真集「皇居の四季」をお勧めしたところ興味を示して下さり、「一度遊びにいらっしゃい」と言う事になりお会いし、大先輩の明治に生まれ大正昭和の戦中戦後を賢くしなやかに対応しつつも前向きに強く生きていらっしゃった事を話に聞き、ただ一つ残念なのは子供がいらっしゃらなくて、遠縁の娘と川崎市に財産は寄贈することに弁護士に頼んであるという事でした。東京鷹桜同窓会の役員の方々も手弁当で行動していて気の毒であるから、少しでも役に立つように寄付してあげたとの事でした。あの世で川野カツさんが自分の寄付金が川野基金として活用されていないのを残念に思うのではないのでしょうか。

## 長井高校の近況

鷹桜同窓会事務局長 安部直志 (昭54卒)

母校は今年度の入学生から「進学型単位制」高校に変わりました。これは、殆どの本校生徒の進路目標が大学進学であることをふまえ、生徒の力を今まで以上に伸ばすために単位制の良さを取り入れたものです。それに伴って3学期制から2学期制(前後期制)となり、また長らく行ってきた65分×5校時の授業も、理科・数学の必修単位数が増えたことへの対応から50分×7校時(週2回は6校時)となりました。2,3年生はこれらの変化に多少の戸惑いを感じながらも、進路実現、そして部活動の上位大会出場を目標に、日々努力を重ねています。

《進路状況(平成25年3月卒)》今春の卒業生194名の内、国公立大学合格は82名(42%)で、近隣の主な大学では東北大学7名、山形大学21名、新潟大学15名などとなっています。昨年度、同窓会のお力もお借りして3年生の教室によりやくエアコンが設置され、快適な環境で学習に励むことができるようになりました。感謝申し上げます。

《部活動(平成24年度)》県高校総体において、陸上部が男子走高跳2位、男子やり投3位となり、他の種目と合わせて4名が、また水泳部5名が東北大会に駒を進めました。また、ソフトテニス女子団体、バレーボール男子、バドミントン男子団体、剣道部男子団体が県ベスト8と活躍しました。秋の新人大会でもソフトボール部のベスト4を含め、団体種目で5種目がベスト8まで勝ち上がりました。

文化部も活発に活動しており、文芸部が県高校文芸コンクール文芸部誌部門で最優秀賞を受賞し(2年連続)、全国大会で奨励賞を受賞しました(部誌「せきれい」86号)。吹奏楽部、音楽部は東北大会にあと一歩及びみせんでしたが、今年度の東北大会出場を目指して練習に励んでいます。

## 成長は止まらない

鈴木 一 (昭56卒)

私は大手企業の人材育成に携わる機会が多い。主な分野は論理的思考、問題解決、マーケティング、プレゼンテーション等である。受講者の多くは高学歴で優秀な方々だが、興味深いことにその中でも伸びる人とそうでない人がいる。その差はどこから生まれるのか？そこに浮かび上がるキーワードは「謙虚かつ貪欲」である。

私の解釈では、「謙虚」とは周囲の人や事象に対して「開いた態度」で接し素直に吸収する姿勢のことだ。違和感や困難に遭遇した際、上司や環境のせいにするのは簡単だが、それでは問題は解決しない。例えば自分よりも年下の人や職位が低い人の話にも耳を傾け、「この人のこういう点は学ぶべきだな」と受け入れる謙虚な姿勢こそが自らの成長を促す礎となる。一方、「貪欲」とは自らのあるべき姿を常に高く設定し続ける姿勢だ。「問題とはあるべき姿と現状のギャップである」という表現がある。つまり現状レベルが同じ場合、あるべき姿が低い人には問題が小さい。伸びる人は、ある事柄をほぼ理解しても「頭では理解しているけどできるには至っていないな」とあるべき姿を高く設定する。「現状不満足」の状態を自ら創り出し貪欲にチャレンジすることで成長を加速する。実はこの「謙虚且つ貪欲」、私自身の座右の銘の一つでもある。歳を重ねると謙虚であることが難しい。積み重ねた経験を盾に、「そんなことは分かっている」と閉じた姿勢になりやすい。そして貪欲さも失いがちだ。妙に賢く手を抜くことを覚えて「あるべき姿」を調整してしまう。

謙虚且つ貪欲な姿勢さえあれば、いくつになっても若さは失われず成長も止まるはずはない。そう信じて己に言い聞かせながら精進を重ね、次世代を担う人材の成長にも貢献し続けて行きたいと考えている。

## 私の座右の書

「永遠に語り継ぎたい3・11の素敵な話」やまだひさし 木村清次 (昭44卒)

3・11の東日本大震災の直後私自身も鋼材業を営む関係上、千葉県浦安市の鉄鋼団地が大きな被害を受けましたので行きました。大きな倉庫が、たくさんの住宅が傾き、道路は下水管が露出し悲惨な状況でした。妻と東北の被災地にも都合3度計15日程行きました。2年が過ぎた今も岩手、宮城、福島等全く回復は進んでいません。できるだけ現地を伝えたいと思い食事、土産は全て仮設と決めて回りました。現地を見るたびに(何かしたい)(何か届けたい)という強い思いが湧きました。自分にできる活動はこれからも続けたいと思う日々です。さて、本書のことを少し紹介します。



FM東京のスナプスという番組を担当しているDJやまだひさしが著者です。東日本大震災の後大勢の人々の安否が突然分からなくなりました。家族、親戚、友人、隣近所の人等を気遣う思いが駆け巡りました。毎日の放送を通して被災者からの依頼、リスナーからの募金についての疑問等を事細かに各方面に呼び掛け、欲しいものを届けたり、困っていることを少なくできるスキルを募ったり、本当に各方面に情報を発信しました。そして彼の呼びかけにたくさんの人々の情報の輪が広がり、再会できた人、思いが通じた人、見知らぬ人と人を結びつけ善意の輪が咲き乱れている様子が其処彼処にあふれています。格式高い文学書でもなく、素晴らしいドキュメンタリーでもありません。しかし、人間って捨てたもんじゃないと改めて思わせてくれた1冊で成長期の子供たちには是非読んで欲しい本のMy Bestです。世界中から援助が集まり、少しずつ、ほんとは少しづつの復興が見えつつあります。どんどん進まないのがじれったく感じるのは私だけでしょうか？最後になりましたが地震、津波等で亡くなられた皆様のご冥福をお祈りします。そして原発を含む被災された方々の一日も早い復興を心より願います。

## 平成 24 年度事業報告・会計報告

### ◆平成 24 年度事業報告 (平 24. 6. 1. ～平 25. 5. 31.)

役員会議 4 回開催 平 24, 7, 10 月, 平 25, 1, 4 月

1. 年間業務計画策定, 2. 前年総会総括と本年計画の策定, 3. 会報, HP 計画策定, 4. 年度決算, 次年度計画の総会上程, 5. 役員改選案の総会上程。

学年幹事会 2 回開催 平 24・8 月, 平 25・4 月

1. 総会動員策の検討, 2. 学年幹事不在学年の対応検討。  
総会懇親会 平 24・10 月開催, 84 名出席 (前年 11 名減), 長井本部より勝見会長, 手塚校長, 安部事務局長出席。

1. 年度決算, 次年度計画の承認, 2. 役員改選の承認。

本部総会平 24・6 月, 同連絡協議会平 24・11, 平 25・6。

人事会議 4 回, 3 委員構成, 会長・副会長候補者選定。

新旧会長の業務引継 平 25・3 月, 事務局立会。

### ◆平成 24 年度会計報告 (平 24. 6. 1. ～平 25. 5. 31.)

《一般会計》

単位: 円

| 収入の部          | 実績        | 前期実績      | 差異       |
|---------------|-----------|-----------|----------|
| 繰越額           | 380,666   | 351,725   | 28,941   |
| 総会費, 年会費, 寄付金 | 1,281,800 | 1,383,360 | -101,560 |
| 本部援助金         | 13,000    | 13,000    | 0        |
| 合計            | 1,675,466 | 1,748,085 | -72,619  |
| 支出の部          | 実績        | 予算        | 差異       |
| 懇親会費          | 781,190   | 639,670   | 141,520  |
| 総会費           | 438,277   | 425,070   | 13,207   |
| 通信費           | 59,635    | 80,905    | -21,270  |
| 消耗品費          | 63,250    | 47,099    | 16,151   |
| 会議費           | 142,150   | 127,425   | 14,725   |
| 交通費本部参加費等     | 142,518   | 47,250    | 95,268   |
| 合計            | 1,627,020 | 1,367,419 | 259,601  |

一般会計差引残高 48,446 円は次期へ繰り越す。

《特別会計》

単位: 円

| 収入の部 | 実績        | 予算        | 差異  |
|------|-----------|-----------|-----|
| 繰越額  | 2,457,067 | 2,456,355 | 712 |
| 利息   | 645       | 712       | -67 |
| 合計   | 2,457,712 | 2,457,067 | 645 |

差引残高 2,457,712 円は次期へ繰り越す。

## 平成 25 年度予算 (平 25. 6. 1. ～平 26. 5. 31.)

《一般会計》

単位: 円

| 収入の部      | 金額        | 前期実績      | 差異       |
|-----------|-----------|-----------|----------|
| 繰越額       | 48,446    | 48,446    | 0        |
| 総会費年会費寄付金 | 1,300,000 | 1,281,800 | 18,200   |
| 本部援助金     | 13,000    | 13,000    | 0        |
| 合計        | 1,361,446 | 1,343,246 | 18,200   |
| 支出の部      | 金額        | 前期実績      | 差異       |
| 懇親会費      | 600,000   | 781,190   | -181,190 |
| 総会費       | 400,000   | 438,277   | -38,277  |
| 通信費       | 50,000    | 59,635    | -9,635   |
| 消耗品費      | 50,000    | 63,250    | -13,250  |

|           |           |           |          |
|-----------|-----------|-----------|----------|
| 会議費       | 80,000    | 142,150   | -62,150  |
| 交通費本部参加費等 | 100,000   | 162,728   | -62,728  |
| 合計        | 1,280,000 | 1,647,230 | -367,230 |

《特別会計》

単位: 円

| 収入の部 | 金額        | 前期実績      | 差異 |
|------|-----------|-----------|----|
| 繰越額  | 2,457,067 | 2,457,067 | 0  |
| 利息   | 650       | 645       | 5  |
| 合計   | 2,457,717 | 2,457,712 | 5  |

## お知らせ

\*平成 26 年東京鷹桜同窓会総会懇親会は、平成 26 年 10 月 25 日第 4 土曜日に開催します。

### \*ゴルフ会(イーグル会)の開催

平成 25 年 11 月 6 日(水) 連絡先: 大滝二三夫(昭 37)

TEL:0463(59)4723, メール: otaki@f2.dion.ne.jp

### \*歴史ハイク(鎌倉探訪)の開催

平成 25 年 11 月 26 日(火) 連絡先: 桐山有節(昭 33)

TEL:045(741)0273

\*東京鷹桜同窓会のホームページは、下記の検索でご覧下さい。

東京鷹桜同窓会

検索

また、携帯電話からは次の QR コードで接続できます。



## 編集後記

現在、NHK のテレビ番組で、「八重の桜」という歴史ドラマが毎週高視聴率を保ち、放映されております。舞台は、「ならぬことはならぬものです」の仕の掟で知られる幕末の会津藩で、謹厳実直、質実剛健な会津魂の崇高さと同時にそれによって生まれる人間の悲しさが、観ている者の胸を打ち、自らを自戒するストーリーにもなっております。是非一度ご覧ください。

尚、本年、平成 25 年東京鷹桜同窓会の総会・懇親会は、10 月 26 日(土)、銀座 7 丁目にある音楽ビヤブラザライオン銀座店 5 階で開催されます。当会場は、もともと音楽ホールとして古くから親しまれてきた音響効果に優れたレストランになっております。現在、事務局では、当懇親会にて演奏、又は独唱して頂けるプレーヤーの方を探しております。推薦できる方をご存知の方(自薦大歓迎です)は、事務局(沓澤 090(6921)5244、今 090(995)1683)へご連絡下さい。吉報をお待ちしております。

以上